

福井市にぎわい交流施設

所 在 地	福井市中央1丁目2-1
所管課等	都市整備課

1 指定管理者の概要

名 称	まちづくり福井株式会社	代表者	岩崎 正夫
所在地	福井市中央1丁目2-1		

2 指定管理期間

平成31年4月1日～令和6年3月31日（第2期）

3 施設の利用等の状況

	第1期			第2期		
	H28年度 導入1年目	H29年度 導入2年目	H30年度 導入3年目	R元年度 導入4年目	R2年度 導入5年目	R3年度 導入6年目
利用者数 (人)	281,329	292,202	276,823	275,176	116,371	100,644
前年度比 (人)	-	10,873	▲15,379	▲1,647	▲158,805	▲15,727
前年度比 (%)	-	3.9	▲5.3	▲0.6	▲57.7	▲13.5
利用料金 (千円)	26,875	29,203	30,375	28,774	17,099	25,830
前年度比 (千円)	-	2,328	1,172	▲1,601	▲11,675	8,731
前年度比 (%)	-	8.7	4.0	▲5.3	▲40.6	51.1

4 納付金・指定管理料の状況

	H28年度 導入1年目	H29年度 導入2年目	H30年度 導入3年目	R元年度 導入4年目	R2年度 導入5年目	R3年度 導入6年目
指定管理料(千円)	72,526	71,056	71,080	63,866	64,738	67,306
納付金	-	-	-	-	-	-

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
年間稼働率 ・屋根付き広場 86%以上 ・多目的ホール 68%以上	・屋根付き広場 75% ・多目的ホール 73%
指定事業の実施回数 ・施設ごとに年12回以上実施 ・北陸新幹線開業前イベントを追加実施	・屋根付き広場 13回 （北陸新幹線開業前イベントを含む） ・多目的ホール 12回
にぎわいの創出 ・土、日、休日に、イベント等が実施されている状況を維持	土、日、休日のみの稼働率 ・屋根付き広場 95% ・多目的ホール 91%
にぎわいの波及 ・中心市街地の近隣商業施設等と連携したイベント等を実施	・連携イベント等の開催 4回

※稼働率は、施設利用キャンセルのあった日を稼働日に含め算出

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

(利用料金に関すること)

内容：非営利団体の利用時は、割引してくれるような対応があると嬉しい。

対応：利用料金の減免は、行政、学校、能楽関係のみとなっている。非営利団体への減免は現在のところ考えていない。

(利用の手続きに関すること)

内容：メールでの申請書のやりとりができるとありがたい。

対応：現在は、手書きで署名いただいたものを PDF にしたものと、パソコンで書いたものを出力し押印後 PDF にしたもののについては、メールで受け付けている。

(設営等に関すること)

内容：コロナ禍では仕方ないかもしれないが、有料でもいいので、ゴミの回収があると助かる。

対応：原則、ゴミは主催者に持ち帰りいただいている。やむを得ない場合は相談いただければ、対応する。

(施設・設備に関すること)

内容：ハピテラスにおいて、マイクの声が聞こえにくい。

対応：ハピテラスは、上がガラス面で、下が石材の固い面で覆われているため、音が反響しやすく明瞭でない。イコライザーや常設のスピーカーのバランスを変えるなどして対応しているが、全ての場所できれいな音が聞こえるようにするのは難しい。

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
備品・環境の整備 (新型コロナウイルス感染症対策)	・感染症対策として、ホールには前年度より大型モニター付きサーモグラフィー検温システムを設置しており、リハーサル室や伝統芸能練習室など諸室前には、自動検温器を市が3台整備し、利用者への検温、消毒に活用している。
備品・環境の整備 (その他)	・ハピテラスや駅前広場で、無許可で実施する路上ライブの苦情があったため、抑止するための禁止看板を2台設置した。また、利用許可を取ったものについては、許可済のイベントである旨を書いた掲示をしている。
施設の利用促進及びPR	・利用者からのオンライン環境への需要に併せ、前年度、ハピテラスやホール、リハーサル室にインターネット回線の整備を行い、以降、新しいイベントの形「Web 利用」が急速に増えてきている。ネット環境が整っている施設としてのPRを行っている。 ・にぎわい交流施設のホームページはオープン時に作ったもので、施設写真がCGのままであり、申請書等のダウンロードが一部のものしかできない等の不都合があったため、6年ぶりにリニューアルした。イベント情報も今までよりもインパクトのあるものにした。
利用者アンケートの実施	・施設利用後、利用料金などについてアンケートを実施した結果、施設及び備品ともに、「普通」「安い」という意見が8割以上であった。アンケートによると、例年同様、施設・設備・職員の問題はなく、利用料金も概ね納得いただいている。

指定事業等の実施	・北陸新幹線福井開業を見据え、福井ブランドの強化を図るため、「あげ」「もち」「メロン」など、特に1つの食材に特化したイベントを毎年開催している。令和3年度は、恒例の食イベントに加え、越前和紙、越前漆器等、福井の伝統工芸品の魅力をPRするイベント「ECHIZEN クラフトステーション」を開催した。また、開業機運の盛り上げを目的に県内アーティスト等によるPRイベント「福井の魅力お届け隊」を開催した。
----------	---

8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	空調設備、電気設備、消防設備等の保守点検業務を委託により実施。 (点検報告書、聞き取りにて確認)
清掃業務	直営及び委託により、日常清掃及び定期清掃を実施。 (日報及び事業報告書、聞き取りにて確認)
保安警備業務	警備会社に委託し、機械警備を実施。 (日報及び事業報告書、聞き取りにて確認)
備品管理	備品台帳を整備し、損傷、経年劣化等の状態確認を随時実施。 (備品台帳、事業報告書、聞き取りにて確認)
小規模修繕	基本協定書に基づき、年間200万円の範囲内で実施。 (事業報告書、聞き取りにて確認)

9 指定管理者のコメント

新型コロナウイルスの影響は依然として大きく、ハピテラス、ハピリンホールとも年間40以上のイベントがキャンセルとなった。

ハピテラスでは、行政・民間利用の大規模イベントの多くが開催を見合わせ中、指定事業は感染対策を十分にした上で、福井ブランドの強化を図るために4つの食イベント（メロン・あげ・魚・もち）を全て実施し、1日2000人以上の人でにぎわった。また「あげフェス」に合わせて、福井の厚揚げの魅力を広く県内外に紹介するためのパンフレットを作成した。イベントをきっかけにテレビの全国放送でも「あげ」が取り上げられる回数が明らかに増えてきており、改めてハピテラスでのイベント効果の大きさを感じた。

ハピリンホールでは、全国大会やブロック大会など広域のものは1つも開催がなかったものの、ネットを利用した会議等が27件も実施されたことによりイベント数はコロナ前の8割ほどまで回復した。また、今年度の特徴としては落語の開催が11件と急増した。響のホールがなくなったことや、ホールの規模や利用料金・設営料金が手頃なことが要因と考えられる。今後も落語など伝統芸能の利用促進に努めるとともに、会議や講演会などにちょうどいい規模の利用しやすいホールとしてPRしていきたい。

10 所管所属の所見

新型コロナウイルスの影響により、令和3年度も施設利用のキャンセルや予約低迷の状態が続き、特にハピテラスにおいては、イベント自粛の傾向が顕著であったため、年間稼働率の要求基準達成が困難な状況であった。コロナ禍以前のような集客イベントが行えない中、キッチンカーを活用したイベントを行う等、民間事業者と連携したにぎわい創出にも取り組んでおり、また、毎年好評を得ている4つの食イベントを継続して行い、ハピテラスの恒例イベントとして確立させるとともに、食ブランド以外にも福井の伝統工芸品に焦点をあてた新たなイベントも実施した。

施設及び設備の維持管理については、保守点検や清掃、警備業務等、すべて適正に実施されている。オンライン環境を整備したホールについて、ウェブを活用した利用方法をPRする等、施設の利用促進にも取り組んでいる。

「あげフェス」をはじめ、イベントを通じた県内外への発信力は期待以上であり、新幹線開業を見据えた福井のブランド力強化の一翼を担っている。新幹線開業まで2年を切る中、まちなかのにぎわい創出や、ふくいの魅力発信を更に進める等、開業に向けた事業展開に取り組んでほしい。

11 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		
(1)管理運営					
(ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法令点検の確実な実施	5	5	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	保安業務 ・保安警備の実施状況	5	5	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	5	5	・現地調査で台帳と照合等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(イ)運営業務	利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か	5	5	・業務日報等の確認等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	受付・承認・利用料金の收受と管理 ・一連の事務の適正な実施	5	5	・関係書類や現地調査により確認等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	5	5	・関係書類の確認等	6月13日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(2)サービスの内容					
(ア)利用促進の取組	PR活動の推進 ・広報ふくいやマスメディアの活用	4	4	・関係書類の確認等	様々な媒体を活用し、積極的にPR活動を行っている。
	他施設や地域との連携 ・商店街等と連携したイベントの開催	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	近隣商業施設等と連携したイベントを開催している。
(イ)サービス向上の取組	利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	5	5	・関係書類の確認等	定期的にアンケートを実施し、利用者からの意見を施設運営に反映している。
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施	3	3	・事業報告書の確認等	
(ウ)要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・稼働率等	4	4	・事業報告書の確認等	新型コロナの影響により、要求基準が一部満たせなかったが、概ね満たしている。
(エ)応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	4	4	・事業報告書の確認等	代替事業を実施することもあったが、提案事項を概ね実施している。
(3)安定性					
(ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	5	5	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	広場及びホールの運営に必要なディレクター及び技術スタッフを適切に配置している。
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	5	5	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	タイムカード及び業務日報等の管理により、適正な労働環境が保たれている。
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	4	4	・関係書類の確認等	定期的な研修の実施、受講により、職員の資質向上に取り組んでいる。
(イ)法令等の遵守 個人情報の管理状況	・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	4	4	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	マニュアルの作成や職場内での周知により、適正に個人情報を管理している。
(ウ)安全・衛生対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・食中毒防止のための対策	5	5	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	日常点検や警備、イベント設営時の確認、利用者への周知などにより、安全・衛生管理を実施している。
(エ)危機管理対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	5	5	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	防災マップの作成や緊急時対応研修の実施により、緊急時の体制を整備している。
(4)収支状況					
(ア)経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	5	5	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	適正な経理処理が行われている。
(イ)経費削減の取組状況	・光熱水費の削減	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	合計	91	91		
	割合(合計/100点満点)	0.91	0.91		